

記入例 (適合クラブ用)

(第7条関係)

No.0001

補助事業実績報告書

令和〇年4月1日

明石市長 様

住所 明石市中崎1丁目5番1号
名称 あかし高年クラブ
氏名 明石太郎

《 記入方法 》
高年クラブ会長の住所、氏名を記入してください。

補助事業が完了しましたので、明石市高年クラブ活動等社会活動促進事業補助金交付要綱第7条の規定により、その実績を次のとおり報告します。

1 補助事業名	高年クラブ助成事業
2 完了年月日	令和〇年3月31日
3 交付金額	金 120,000 円
4 事業等の成果	別紙 のとおり
5 添付資料 (令和〇年度)	・(別紙1)高年クラブ助成事業実績調書 高年クラブ助成事業について ・(別紙2)高年クラブ助成事業実績調書 高年クラブ活動強化推進事業について ・収入支出決算書 ・ 毎月の主な活動写真

ここから下は、記入しないでください。

令和〇年度高年クラブ助成事業精算書

支出予定額	左の内補助金 対象額	補助基準額	内県強化事業に かかる事業費	補助所要額	備考
A	B	C	D	E	
円	円	120,000 円	円	円	

【ご注意ください！】

※提出書類への記入は、ペンまたはボールペンで記入し、文字が消せるフリクションペン等は使用しないでください。

※訂正する場合は、2本線で消し、正しく記載してください。

※ホワイト修正液・砂消しゴム等は使用しないでください。
(印刷されている文字は訂正しないでください。)

記入例 適合クラブ用

(別紙1) 令和〇年度 高年クラブ助成事業実績調書

* 高年クラブ助成事業

NO.0001

令和〇年度に実施した①～③の活動について、下表に記入してください。

活動種類	活動例
①社会奉仕活動	清掃活動、再生資源集団回収、友愛訪問活動（ひとり暮らし高齢者訪問、施設慰問等）、地域見守り活動（防犯パトロール等）、環境美化活動（花壇整備等）等
②高齢者教養講座活動	講習会・教養講座、学習活動、文化伝承活動、研修・施設見学等
③健康増進活動	健康教室・体力測定、スポーツ活動（グラウンド・ゴルフ、輪投げ等）、スポーツ大会参加、ウォーキング等（市高連主催の行事は除く）

月	活動種類	主な活動内容	参加人数	決算額 (単位：円)	費目 (該当の□に✓)
4月	①	会館清掃	30人	100,000 ① ※この額を収入支出決算書に記入してください。	<input type="checkbox"/> 報償費 <input checked="" type="checkbox"/> 消耗品費 <input checked="" type="checkbox"/> 備品購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 印刷費 <input type="checkbox"/> 通信費 <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 食料費 <input checked="" type="checkbox"/> 交通費 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ()
5月	①	町内清掃	20人		
6月	②	手芸教室	15人		
7月	③	〇〇クラブとグラウンド・ゴルフ	30人		
8月	②	△△研修参加	15人		
9月	③	介護予防教室	20人		
10月	①	福祉施設慰問	15人		
11月	③	ウォーキング	20人		
12月	①	ひとり暮らし高齢者の慰問	15人		
1月	②	映画鑑賞会	10人		
2月	①	再生資源集団回収	15人		
3月	①	花壇づくり	20人		

≪記入方法≫

補助金を使って活動した、月ごとの主な活動をひとつ記入してください。

- ・活動種類欄：左記の①～③の活動からひとつ選んで記入してください。
- ・主な活動内容欄：活動の詳しい内容を記入してください。
- ・参加人数欄：活動に参加した人数を記入してください。
- ・決算額と費目欄：活動に使った決算額を記入して、その費目を✓してください。

【補助対象となる活動内容の例】

■社会奉仕活動

町内清掃、自治会館清掃、再生資源集団回収、ひとり暮らし高齢者の訪問、寝たきり高齢者の訪問、老人ホームの慰問、防犯パトロール、花壇づくり等

■高齢者教養講座活動 [生きがいを高めるための各種活動]

各種講習会・講座参加、陶芸、手芸、木工、木彫、園芸、詩歌、俳句、和歌、日本画、洋画、映画鑑賞等、各種研修参加、施設見学等

■健康増進活動 [健康づくりにかかる各種活動]

健康教室、体力測定、輪投げ、グラウンド・ゴルフ、ダンス、水泳、ハイキング、ウォーキング、登山、スポーツ大会への参加等

※ラジオ体操、健康体操、骨コツ筋トレ体操などは、別紙2の健康づくりの欄に記入してください。

【補助対象とならない活動の例】

- ・総会 ・月例会 ・役員会 ・忘年会 ・新年会 ・誕生会 ・食事会 ・茶話会
- ・自治会バス旅行 ・市高連バス旅行・市や他の団体から助成金が出ている活動（敬老会、スクールガード活動、走る県民教室事業、サロン助成事業など）

【ご注意ください！】

※必ず①社会奉仕活動 ②高齢者教養講座活動 ③健康増進活動

のいずれかを月に1回以上実施してください。

記入例 適合クラブ用

(別紙2)

* 高年クラブ活動強化推進事業

NO.0001

※活動があれば、○印を記入 ⇒		○印	参加 延べ人数	活動の頻度	決算額 (単位：円)	費目 (該当の□に✓)
共生型 助け 合い	① 子どもとの体験交流	○	12人	□ア：ほぼ毎日 □イ：週1回 ☑ウ：月2～3回 □エ：月1回	② 60,000	□報償費 ☑消耗品費 ☑備品購入費 ☑印刷費 □通信費 ☑使用料 □食料費 □交通費 □その他
	② 子育て相談対応等					
	③ 在宅高齢者の見守り	○				
	④ 施設入所の高齢者 友愛訪問					
	⑤ 送迎等移動支援	○				
	⑥ 買い物支援					
	⑦ ゴミ出し					
	⑧ 家事支援					
	⑨ その他 ()					
会 員 進 入	広報	○	※活動によ り新たに加 入した会員 数 1人	□ア：ほぼ毎日 □イ：週1回 □ウ：月2～3回 ☑エ：月1回 □オ：年に数回 □カ：年に1回	※この額を 収入支出決 算書に記入 してくださ い。	□食料費
	高齢者の加入促進のた めの体験参加事業					
	その他 ()					
地 域 再 活 開 動 の	コロナ感染対策等 備品購入		※工夫した 取組があれ ば記入	□ア：ほぼ毎日 □イ：週2回 □ウ：月2～4回 □エ：月2回 □オ：年に数回 □カ：年に2回		□交通費
	ウィズコロナ時代に対応 したオンライン活動等					
	その他 ()					
健 康 づ く り	いきいきクラブ体操	○		□ア：ほぼ毎日 □イ：週1回 ☑ウ：月2～3回 □エ：月1回		□その他 ()
	いきいき百歳体操					
	ラジオ体操					
	骨コツ筋トレ体操	○				
	その他 ()					

《記入方法》

補助金を使って行った1年間の活動について、記入してください。

- ・ ○ 印 欄 : 行った活動に○印を記入してください。
- ・ 参加延べ人数欄 : 活動に参加した延べ人数を記入してください。
- ・ 活動の頻度欄 : 活動の頻度を記入してください。
- ・ 決算額と費目欄 : 活動に使った決算額を記入して、その費目を✓してください。

【補助対象となる活動内容の例】

<共生型助け合い>

- ① 子どもとの体験交流
伝承活動、趣味・スポーツ・レクリエーション活動、昔あそび、学校等での行事への参加
- ② 子育て相談対応等
子育て中の親からの相談対応、高齢者向けの子育て講座への参加
- ③ 在宅高齢者の見守り
声かけ・安否確認、悩み相談
- ④ 施設入所の高齢者友愛訪問
施設行事への参加、ボランティア活動
- ⑤ 送迎等移動支援
目的地への送迎、自動車の運転代行、電車・バス利用時の付き添い
- ⑥ 買い物支援
食材の買い出し、買い物付き添い、購入品の運搬
- ⑦ ゴミ出し
ゴミ出しお手伝い、分別作業のお手伝い、ゴミ回収日の声かけ
- ⑧ 家事支援
掃除・洗濯のお手伝い、料理・後片付けのお手伝い

【ご注意ください！】

※「共生型助け合い」の活動は、必ず月1回以上実施してください。

「健康づくり」の活動は、必ず月1回以上実施してください。

記入例

(適合クラブ用)

令和〇年度 収入支出決算書

No.〇〇〇〇

(収入)

科目	金額(円)	備考
会費	45,000	1,000円×45名
市補助金	120,000	高年クラブ助成事業補助金として
その他収入	47,523	再生資源集団回収収益、自治会活動助成金
前年度繰越金	15,600	
合計①	228,123	

その他の収入として
 その他補助金
 特別会計からの繰入
 寄付金
 預金利子
 雑入など

1年分を記入してください。

※年会費が1,000円・会員45人のクラブの場合

具体的に記入してください。

(支出)

科目	金額(円)	備考
補助対象経費	社会奉仕活動費	← ①を記入
	高齢者教養講座費	100,000
	健康増進活動費	
	県強化推進事業費	60,000 ← ②を記入
	小計	160,000
補助対象外経費	運営費	20,600
	負担金(事務費)	6,000 高年クラブ連合会へ
	分担金(事務費)	4,000 兵庫県老人クラブ連合会へ
	その他支出	37,523 慶弔費
	小計	68,123
合計②	228,123	

その他の支出として
 特別会計への繰出
 慶弔費
 雑費など

【ご注意ください!】

補助対象経費が補助額に満たない場合、補助額から補助対象経費を差し引いた金額を返還していただく必要があります。

①社会奉仕活動費、高齢者教養講座費、健康増進活動費の合計額が66,000円に満たない場合

②県強化推進事業費が54,000円に満たない場合

繰越金には、収入合計①から支出合計②を差し引いた金額を記入してください。

(繰越金)

科目	金額(円)	備考
翌年度繰越金	0	合計①-②